



祝福されよ 主に信頼する人は
 エレミヤ書 17章 7節
 発行所 北海の光社
 001-0015 札幌市北区北15条西5丁目1-12
 日本聖公会北海道教区事務所
 電話 011-717-8181
 F A X 011-736-8377
 E-mail:hikari@nsskk-hokkaido.jp
 http://www.nsskk-hokkaido.jp
 発行人 植松 誠

年頭所感 祝福されよ！

北海道教区 主教 ナタナエル 植松 誠

「祝福されよ、主に信頼する人は」 エレミヤ書一七章七節

このみ言葉は次のように続きます。

「主がその人のよりどころとならるる。

彼は水のほとりに植えられた木。

水路のほとりに根を張り

暑さが襲うのを見ることなく

その葉は青々としている。

干ばつの年にも憂いがなく実を結ぶことをやめない。」

この情景そのままの姿を、

過日テレビの中で見たことが

ありました。フランスのアヌ

シーという町の、一軒の古い

民家。その壁に食い込むように、もうすでに家と一体になったような見事な藤の木が二階にまで延び、ペランダをつたって青々と茂っているのです。その藤は春になると真つ白な美しい花を咲かせ、住人や近隣の人たちを喜ばせるのでした。車道に沿った家の、土ではなく石畳に植えられた木が、なぜそんな風に茂っているのか・・・それは、その木の根が道路の下を通り、反対側に流れる川にまで伸ばしているからだということでした。きれいな自然の川の水をその根からふんだんに

に吸い上げ、生き生きと葉を茂らせているのです。命あるものにとって、水は欠かせないもの。そして、私たちの魂を生かすものが主であるところ、に、尽きる事のない命の水が与えられ、どんな状況にあっても枯れることなく常に生かされるということ、それが「祝福」ではないでしょうか。主が私たちに対して、人間をよりどころとするのではなく、私に信頼しなさい、肉なる者を頼みとして枯れるのではなく、私から命の水を受け、生きなさい・・・という語りかけがなされているのです。ヨハネによる福音書四章一四節には次のような主イエスの言葉があります。「わたしが与える水を飲む者は決して渇かない。わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。」と。

とうとうと流れている水の源に気付く、それを振りどころとするところこそ信仰であり、その生き方を人々に示すことが宣教であり、そこにこそ主の祝福が豊かに行き渡るのでしょう。その祝福はそれ人だけにとどまらず、根を張り、葉を茂らせ、美しい花を咲かせるように、家族や親しい人、出会う人すべてに注がれ、受け継がれていくものだと思います。いろいろ困難のある私たちの人生、特にこの一年は新型コロナウイルスにより、辛い思いをしなければならぬ人が大勢おられる、どこに神の祝福があるのかと問われます。けれども、私たちは命の水の源に根を下ろしているのです。「干ばつの年にも憂いがなく、実を結ぶことをやめない」・・・と約束してくださっているのです。その振りどころにしっかりと繋がり、希望を捨て、希望を捨てることなく祝福を信じて新しい年を歩み出したいと思えます。

第二世紀宣教 二〇二一年

祝福されよ

主に信頼する人は

エレミヤ書十七章七節

日本聖公会北海道教区
北海の光737号

新札幌聖ニコラス教会 津田一枝 書



—心の窓をひらひら—

福音と私(二四四)

今、なぜ、私はキリスト者として生きるのか

札幌キリスト教会信徒

ヨハネ 福島 康 高



【愛唱聖歌】

「暗闇行くときには

主イエスが示された

輝く星をもとめ

光に顔むけよう

光は闇を照らし

昼は夜をつつむ

とりまく影をぬぐいて

光を仰ぎ見よう」

聖歌四七六番 一節

昨年四月、我が家に初めての子どもが誕生しました。その前年に妻と出会い、札幌キリスト教会(以下、札キ)で結婚式を挙げました。現在はそれまでの長い独身生活とは一変し、かつての自分では考えられないような赤ちゃん中心の生活の中で、新米のパパとママは日々奮闘しているところでは、母の信仰にあります。ミッシェン系の女学校を卒業後、

母は当時の北大センターや札キの方々との交わりを通して青年会やG.F.Sなどの諸活動に関わっていました。私は幼児洗礼を受け、小学五年生の時に渡辺政直主教より按手を受けました。その頃からサーバーを務め、現在は信徒奉事者として奉仕をさせていただいています。

六年前、老人ホームで生活相談員をしていた私は急性副鼻腔炎を患い、その手術後に鼻腔腫と診断されました。幸い早期の発見にて自覚症状はありませんでしたが、北大病院での集中的な治療が必要となり、半年間の休職を余儀なくされました。病名を知った当初はやはり驚きましたが、次第に不思議と冷静に客観的に捉えるようになっていたのを覚えています。それは、十数年前に他界

した両親の介護や、二〇余年介護職や福祉系の仕事に携わってきたことも関係しているでしょう。ですが、抗癌剤や放射線治療による辛い副作用を伴う入院生活を乗り越えられたのは、自分を見つめ直し、神様と向き合う貴重な時間が与えられたこと、お見舞いやお祈りを通していただいた皆様からの温かいお気持ち、最も大きな支えや励ましとなっていたことを今でも大変感謝しています。

退院後に早速取りかかった作業があります。それは、四日後に迫った復活日から用いられる「復活のろうそく(パスカル・キャンドル)」作りです。このろうそくはイエス様の復活を表し、私たちが永遠の命をいただいたことを忘れずに感謝するためのもので、主に聖霊降臨日までの復活節の期間中に用いられ、毎年新調されます。きっかけは二〇数年前、札キが今の建物に替わる頃に牧師をされていた下澤昌司祭からの提案でした。当時はまだこのろうそく自体が用いられ

座聖堂としてもあった方が望ましいことや、大量の使い古しのろうそくを有効活用できないかということでした。当時は日曜学校や教区の青年活動の中で一時期ろうそく作りが盛んだったこともあり、凝り性の私は資料を参考にしながら自宅の台所で試行錯誤を繰り返したものです。それが今となつては半ばライフワイクのようになっており、礼拝と共に奉仕できることに大きな喜びを感じています。

我が子が女の子とわかった時、自然とある言葉が思い浮かびました。そして、ある日の聖餐式で「暗闇行くときは」を耳にした時、「ひかり」と名付けようと確信しました。あどけない娘の屈託のない笑顔や泣き顔、母親の腕の中ですべてを委ねて安心しきつて穏やかに眠っている姿を見る度に、改めて命の尊さと神様の深い愛情を覚え

ます。この親である神様は、その生きたみ言葉として私たちのもとにイエス様を遣わされました。それほどまでに無限の愛情を持ってくださる私たちが「父よ」と呼びかける神様に、私はこの上ない母の愛を感じます。一度役目を終えたらうそくたちは復活のろうそくとして再生し、自らの身を削って燃えることで光を放ちます。私たちのまことの光であるイエス様は、その身を削り尽くしてまで私たちの罪を贖われました。また、心の闇が深く暗いほどに、その光は私たちの中でより明るく輝き、救いの道を示してください

います。そして、私たちの内に働く聖霊によって、み旨を行うことができるように常に導いてくださいます。光には闇に打ち勝つ力があります。娘のひかりには、様々な境遇の中で困難に直面し、孤独や不安のうちにある人の心に寄り添い、痛みを分かち合い、愛と慰めを必要とする人の足をささりげなく照らすような人になつてもらえたらと、ささやかながら願っています。

感謝 北海の光献金(敬称略)

常置委員会報告

第二回 二月九日

《協議事項》

一、第七九(定期) 教区会の振り返りの件
・会場の札幌キリスト教会、

各地を結んでのリモート形式で行ったが、困難を乗り越えスムーズに実施できた。
・来年度の教区会については、新型コロナウイルスによって、開催時期や開催形式を今後検討していきたい。

二、会計監査委員指名の件
・候補者一名を選出した。
三、新教区会期の常置委員会
が選任する各委員長・部長
選任の件
・所定の委員長と部長の候補
者を検討した。

四、宣教協働区・北海道からの協働委員選出の件
・植松主教の他、大町司祭、大友宣さんを選出した。
五、二〇二一年教区礼拝の件
・日時：五月一日(土)を
実施予定日とし、開催形式は、
新型コロナウイルスの動向を注
視しつつ、リモートの活用も
視野におくこととする。
六、聖公会北海道教区所有地
の一部を学校法人北海道学園
認定こども園聖ミカエル幼稚園
に借地として提供する件
・報告を受け承認した。
七、コロナ対策設備設置に関
する補助の件
・札幌キリスト教会のコロナ
対策としてのエアコン設置に
対し、費用の半額の補助を承
認した。
八、宣教協働区・伝道教区に
関して教区内での話し合い推
進に関して
・今後の話し合いのプロセス
について協議した。



主教室より

昨年のクリスマスでの出来事を二つ。
一月二三日は新冠聖フ
ランス教会でのクリスマ
ス礼拝。ベツレヘムの馬小
屋に想いを寄せました。何
日かして、一人の信徒から
次のようなお便りをいただ
きました。「私たちは牛飼
いですから、イエス様が馬
小屋の私たちのところまで
降って来てくださった事に
感謝しなくてはなりません
ね。いちばん小さく、いち
ばん低くお生まれになった
事の意味を改めて知りまし
た」(一部のみ)。新冠、そ
こでは馬小屋は生活の現場
そのものでした。

私は紋別聖マリヤ教会

の管理牧師と紋別幼稚園のチャプレンをしています。昨年は、
コロナ禍のため、月一回の
聖餐式もできないことがあ
り、幼稚園の礼拝にも行け
ないことがほとんどでした。
二月二〇日は教会の、
また翌日が幼稚園のクリス
マス礼拝だったので、万難
を排してという思いで一九
日昼に札幌を出発。札幌は
晴れていたのが、江別東以
遠は吹雪で高速道路は通行
止め。国道は猛吹雪で前は
ほとんど見えない中、何と
か岩見沢に到着。市内は大
渋滞、と言うより吹雪で車
は動けず、数時間かかって
美幌に。そこから高速道路
を深川へ。また吹雪で通行
止め。旭川まで神居古潭の
あたりを前の車のテールラ

ンプを必死に見ながらノロ
ノロ運転。気温は零下一五
度。ワイパーは氷が付着、
がたがた振動しながら動い
ています。岩見沢でも旭川
でも、何台もの車が事故に
あっているのを見ました。
結局、紋別まで普通なら四
時間ほどで行けるところが
八時間かかりました。紋別
でのクリスマス礼拝は、喜
び溢れる楽しい、感謝に満
ちたものとなりました。

紋別行きのお話を聞いた大
町司祭に帰りの道はどうだ
ったかと問われた妻は、「順
調でした」と。何を言うか!
帰りも途中、吹雪で大変だ
ったのに。さては寝ていた
な。

主教 ナタナエル 植松 誠

ペレスのぞみ(スペイン)

◎お願い

原稿をEメールで送付さ
れる方は、左記アドレスに
お送り下さい。
hikari@nsk-hokkaido.jp
編集委員会より

堅信式受領 おめでとう

札幌キリスト教会
アリシア 岡本 真奈美
ダニエル 加藤 諒
(二月二四日)
有珠聖公会
グレース 元田 フジ子
(二月二七日)

十 教区逝去教役者 記念聖餐式

二月一〇日(水)

午前一〇時三〇分

於 主教座聖堂

次の方々を覚えて祈ります。

執事 桑山 隆

二〇一三年二月二日

司祭 ハリー・W・ハンセン

一九九六年二月八日

執事 細矢 勝 司

二〇一九年二月九日

司祭 長澤 義 正

一九六一年二月二日

伝道医師 ウイリアム・ウリス

ロイ・コルバン

一九一五年二月二〇日

司祭 向井 山 雄

一九六一年二月二四日

伝道師 田村 均

一九七八年二月二六日



▲苫小牧聖ルカ教会
イブ礼拝も行われました



▲新札幌聖ニコラス教会



▲札幌キリスト教会



▲有珠聖公会



▲岩見沢聖十字教会 洗礼式の後で…



▲留萌キリスト教会 イブ・キャンドル礼拝



▲今金インマヌエル教会 マスクで正体分かりません(笑)



▲紋別聖マリア教会



▲新冠聖フランシス教会 一番早い「降誕日礼拝」



▲深川聖三一教会 マスクはずし、息を止めてハイ!パチリ



▲聖マーガレット教会



▲帯広聖公会 イブ・キャンドルサービス



▲網走聖ペテロ教会 子どもたちで賑やかな祝会!



写真で見る2020 クリスマス光景

北海道教区23教会



▲室蘭聖マイ教会 礼拝後、みんなで集合写真を撮りました。



▲北見聖ヤコブ教会 プレゼント交換「なに当たったかなあ〜!」



▲旭川聖マルコ教会



▲平取聖公会クリスマス



▲札幌聖ミカエル教会

総員礼拝後のひとことコーナーにて。三澤司祭のご挨拶



▲釧路聖パウロ教会・厚岸聖オーガスチン教会

1階ホールでオンラインのクリスマス礼拝



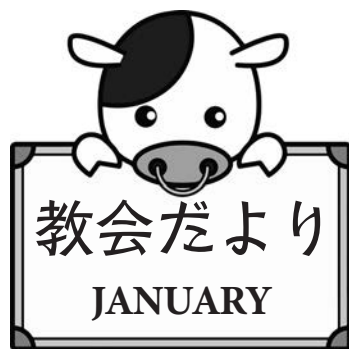
▲函館聖ヨハネ教会



▲小樽聖公会



▲稚内聖公会



▽釧路聖パウロ教会・

▽厚岸聖オーガスチン教会

一二月六日、「釧路エンブレオ」メンバー二人が来会され、教会から一円玉募金をお捧げしました。礼拝中、飯沼葉子さんの手作り「コーポラル」祝福される。礼拝後の教会委員会で、クリスマス礼拝の感染対策を再確認する。

氏家節子さんから、自動手指消毒器、献品される。春田裕さんが教会前のゴミ箱を修繕される。感謝です。二〇日、初の試みで一階とオンラインで総員礼拝、二六名出席。二四日、一階ホールでキャンドルの灯に包まれてイブ礼拝。
二五日、教会で頌栄園児のクリスマス礼拝。お歌とお祈

りの後は、各教室にてヨセフサンタさんからプレゼントがあり、歓声を上げる。

厚岸教会に塩谷司祭が来会されました。

今年のクリスマスは、困難な状況の中、無事に行う事ができ感謝致します。

▽岩見沢聖十字教会

コロナで始まりコロナで終わった令和二年。そのような中、二〇日、池田司祭司式による渡部柊子姉(小一)の洗礼式が施される。教名クララ。おめでとうございませす。洗礼盤は旧美唄教会の聖具。

一三日、植松主教ご夫妻来岩。防戦一方の教会ですが、ご夫妻の暖かなお言葉に励まされる。そして、遠い異国の地に居る女の子のお孫さんの写真を見せて頂く。一同「可愛い」。傍らのご夫妻のニコやかな表情が印象的でした。

来る二〇二一年は感染症を克服した年でありたいと願う。
▽旭川聖マルコ教会
コロナ禍で迎えた降臨節。

礼拝に集まって出席することままならない状況が続いています。パソコンを駆使して自宅に中継したり、自宅でお祈りしたり、それぞれの方法でお祈りを続けています。教会から徒歩圏の病院で巨大なクラスターが発生。旭川は一

気にならざるを得ない状況となつてしまいました。身近に感染が迫っているのを感じながらの日々です。クリスマス行事も軒並み中止となりましたが、メッセージボードを作り、それぞれの想いを共有しました。早く元の生活に戻るように、皆さんの想いが集まりました。

▽小樽聖公会
一月中旬の大寒波でしっかり積雪。去年は少雪でしたが今年には覚悟が必要そうです。
二〇日(日)、永谷司祭は新札幌聖ニコラス教会のクリスマス総員礼拝奉仕。教会ではみ言葉の礼拝をお捧げしました。二四日は午後五時からキャンドル礼拝、二五日は午前一一時半より降臨日聖餐

式。聖餐式にはコロナ禍で教会に来ることができなかった方も含めて大勢で礼拝できました。感謝。今年は祝会に代えて、教会からクリスマスプレゼントを皆さんにお渡ししました。今年一年の祝福とお恵みに感謝いたします。
▽新冠聖フランシス教会
一二月一三日(降臨節第三主日)主教さまのご巡回をいただきました。三千代奥さまもご一緒です。そして、この日が恐らく教区内でいちばん早い「クリスマス礼拝」となりました。さらには、横山光紀・弥生夫妻とご子息の敢記さんもお出で下さいました。
一八日(金)未明、入院中の山田 衛さん(利子さんの夫君)が逝去されました。二〇日(日)、二一日(月)と通夜・葬送式が内海司祭の司式により、静内の斎場で営まれました。兄の霊の平安とご家族への慰めを祈ります。
▽帯広聖公会
降臨節に入り、礼拝堂はクリヤクラランツのろうそくで、クリスマス色です。幼稚

園では父母の参加なしでクリスマス会が一日に催され、二一日から冬休みに入りました。教会では一三日に初めてのリモートによる教会委員会を経験。クリスマス礼拝(二〇日)、イブ礼拝(二四日)、降臨日礼拝(二五日)を執り行い、イエス様のご降誕をお祝いしました。同日、教会委員、

教区会信徒代議員の選挙結果揭示。信徒の皆様のご協力により感染予防対策が続けられ、最後の主日礼拝を終える事が出来ました。主に感謝。
▽稚内聖公会
一二月二六日に予定していたクリスマス礼拝は、管理牧師の居住地である旭川でコロナ感染が拡大、事実上のロックダウンになったことから、やむなく延期。旭川からも数名参加する予定であった。クリスマス礼拝はひと月遅れの一月二四日に。「お祝い伸ばし」と相成った。この二年間の少雪で屋根の雪下ろし費用が掛からず助かっていたが、今年はどうなることやら。寒波到来と大雪のニュースに心

いしました。同日、教会委員、教区会信徒代議員の選挙結果揭示。信徒の皆様のご協力により感染予防対策が続けられ、最後の主日礼拝を終える事が出来ました。主に感謝。
▽稚内聖公会
一二月二六日に予定していたクリスマス礼拝は、管理牧師の居住地である旭川でコロナ感染が拡大、事実上のロックダウンになったことから、やむなく延期。旭川からも数名参加する予定であった。クリスマス礼拝はひと月遅れの一月二四日に。「お祝い伸ばし」と相成った。この二年間の少雪で屋根の雪下ろし費用が掛からず助かっていたが、今年はどうなることやら。寒波到来と大雪のニュースに心

配が募る。

〈マトリョーシカの大中小やクリスマス わぶん〉

▽札幌キリスト教会

礼拝堂の暖房換気対策のためエアコンが設置されました。

降誕日聖餐式は四回に分散し行われ計約一五〇名が出席。有志の皆さんによる手作りのクッキーがプレゼントされました。またこれに先立ち、過去のイブ礼拝の録音に新たなメッセージを加えたCDと式文が各家庭に送られました。

二四日には加藤諒さんが洗礼・堅信、岡本真奈美さんが堅信の恵みに与かりました。なお、二年間にわたるパイオルガン修復プロジェクトは皆様の献金によって無事終了しました。心より感謝申し上げます。

▽札幌聖ミカエル教会
あつという間に過ぎていった一二月。幼稚園のクリスマス礼拝、降誕劇を一日に行う。さすがに保護者全員を入れることはできず、録画して視聴可能に。子どもたちが成長した姿を見せてくれました。

た。教会のクリスマスもまた異例で、二〇日、総員礼拝を三回に分けて実施、一〇八名の出席。イブは、聖歌隊、日課朗読者による礼拝の模様をネット中継し、全国で三百にのぼるアクセスがありました。

△新札幌聖ニコラス教会
二〇日、永谷司祭にお越し頂き聖餐式での総員クリスマス礼拝をお捧げする。

△平取聖公会
一二月二〇日にクリスマス礼拝を捧げることができました。例年のプレゼント交換や愛餐会は行わず、準備したシュトーレンケーキをプレゼントに帰路につきました。

幼保育園は幼保連携型認定こども園への移行、今年の園舎建て替えに向けて大きく動き出しています。どうぞお祈り下さい。

△苫小牧聖ルカ教会
一二月下旬、陽なたにレンギョウが見られました。教会近辺にキタキツネ出現。

△有珠聖公会
今年、有珠にしては例年になく雪が多く、片平さんの雪かきの労によって、参道が整えられて、一二月二七日、クリスマス礼拝の日を迎えました。植松主教様をお迎えし、二三名が集い、主のご降誕をお祝いしました。主教様より元田フジ子さんが、堅信(接手)の恵みにあずかられました。礼拝後は、祝会を行う事を控えましたが、距離を取りながらしばし歓談の時を楽しみました。記念の集合写真は、皆マスクです。来年のクリスマスはマスクなしの写真を撮りたいものです。

△留萌キリスト教会
クリスマスおめでとうございます。暖冬傾向で穏やかな

クリスマス礼拝は午前中二回に分けて行われました。聖ルカ幼稚園に今年赴任された小貫多喜子園長先生の力強いオルガンと共に。久しく会えなかつた兄弟姉妹と時を過ごし、帰りには吉野司祭手作りのクッキープレゼントがありました。感謝。

△紋別聖マリヤ教会
今年も残り少なくなり早く過ぎてゆきます。幼稚園では一二月二日、紋別市民会館でクリスマス発表会が行われ、コロナの中父母の数を少なくして行われました。一二月二〇日、教会でのクリスマス礼拝。悪路の中主教さん御夫妻が来て下さり、久しぶりに岡村カツさん、釧路から前田夫人がおみえになり楽しい祝会でした。

△留萌キリスト教会
次の日は幼稚園のクリスマス会と続きました。

△留萌キリスト教会
クリスマスおめでとうござ

クリスマスおめでとうござ

少ない人数なので会食まで出来て嬉しいですね。

主に感謝です。

▽室蘭聖マタイ教会

一二月二日吉野司祭とイエス様の栄ある誕生を祝う。祝会食なしでしたが、有志の方々のパン、ケーキ、お茶をいただき各自家で食す。

名古屋で野宿生活する方々のため、笹島キリスト教会へ冬の衣類を藤井兄が送って下さり感謝の礼状が来ました。

教会の隣の鈴木氏がいつも駐車場の雪かきをして下さり感謝です。

斉藤司祭の御子息の篤、響子ご夫妻がクリスマス献金を送って下さり感謝です。

二七日、吉野司祭による聖餐を受けた後、ヨハネによる福音書五章を輪読して今年の礼拝が終わりました。感謝

▽今金インマヌエル教会

一二月六日クリスマス準備が行われましたが、例年より少し遅い事も有り焼きいも作りも断念で残念!!女性陣の強めの司令に男性陣もたじたじの念入りな窓拭き。そのお陰

も有ってクリスマスツリーのイルミネーションも一層輝きを増しました。又激動の一年が過ぎ今金インマヌエル教会では二五日に降誕日礼拝を守

る事が出来、ひとまず安堵と感謝でいっぱいでした。今年は祝会を取り止める代わりに、少し奮発したお弁当とお餅が持ち帰りで配られました。

今後、世界の状況が快方に転じる事を祈り願います。

▽函館聖ヨハネ教会

引き続き感染防止に努めながら降臨節の様々な行事を行う。一三日英国キングスカ

レッジのクリスマスキャロル礼拝のDVD鑑賞。二〇日礼拝中にSSによるミニ聖劇

(掲載写真参照)。子どもの微笑ましい仕草に皆顔がほころぶ。突如、少し昔子どもであった天使が(無言で)現れ、プレゼントをもらった子どもは

大喜び。イヴは通りすがりの人のために屋外にスクリーンを設置、礼拝の様子を同時放映。

道外の教会・SSから届いた数々のクリスマスカードの

メッセージを心に留めながら平穏な新年を祈る。

▽北見聖ヤコブ教会

今のところ雪は少ないのですが、部屋が暖まりバルブ等が動くようにならないければ水出しが出来ない北見です。

一二月二日、ハンナ梅澤静子さんの逝去五周年の記念式が安雄さん・幸子さん宅で行われました。クリスマス礼拝は二〇日に行われ、一二名

で主のご降誕をお祝いいたしました。二三日にアクラ岡守

さんが逝去、二六日、いいだ斎場で葬送式が行われました。召されし霊の平安とご遺

族への慰めをお祈りいたします。二八日、駐車場の地主さんに感謝の品をお届けいたしました。

▽聖マーガレット教会

一二月九日(水)、リースおよびツリーの準備をする。

今年のツリーの飾りつけは、いたってシンプル、それはそれで簡素な美しさ。道行く親子が「クリスマスだね」と言って通りすぎる。

二五日(金)朝、植松主教

様より連絡を頂き「礼拝に出席したい」とのこと。思いがけず主教様司式による降誕日

礼拝となる。池田司祭は「突然の来訪者はキリストとして迎えなさい」という聖ベネ

ディクトの戒律を引用し説教。久しぶりの礼拝出席者、その顔を見る、それだけで嬉しく、それが何よりのクリスマスプレゼントとなる。

▽深川聖三一教会

一二月六日委員会、教会報と選挙用紙とクリスマス

礼拝案内の発送作業を一同で。一〇日、保育園職員会議、須網保育士より雪遊び危険対策の指導。一二日、保育園のクリスマスお祝い会、コ

ロナ禍対策として三部に分けて演出、ユーチューブを観てもらおうように企画する。二〇日、降誕日の礼拝をする。

二〇二一年度の信徒総会を告示する。当日の礼拝者と保育園職員に教会からの贈り物をする。

二七日、今年最後の礼拝を捧げる。皆様いろいろお世話になりました。お礼を申しま

す。▽網走聖ペテロ教会

雪が少しづつ積もり始め、水落としも始まりました。

月一の「学び会」は御言葉そのものに向き合う、「神が私に何を語りかけているか」に深く身を屈める良き時となっております。二一日のペテロの会では聖歌練習とクリスマスへの諸準備をいたしました。二四日のキャンドルサー

ビスには初めての方や久しぶりの方も見えて感謝。降誕日聖餐式では、愛と悲しみに疲れ切った聖家族に目を向けながら、私たちの重荷を担い、安さを賜うためにと来られた神の子を覚ええました。

